

渋江変電所変圧器PCB廃棄物の不適切処理について

2016年10月31日
東京電力パワーグリッド株式会社
東京総支社

弊社渋江変電所（所在地：東京都葛飾区）において、変圧器のメンテナンス作業から発生した微量PCB（微量ポリ塩化ビフェニル）廃棄物を、PCB廃棄物として適切に処理していなかったことが判明いたしました。

2013年5月15日の巡視の際、弊社渋江変電所の変圧器からの漏油を確認しました。

当該変圧器は、PCB含有絶縁油とPCB不含絶縁油を併用している機器で、漏油箇所はPCB不含と確認された部位であると誤認し、ウエスによる拭き取りを実施しました。

このような拭き取りは、複数回行われ、使用したウエス類はPCB廃棄物として取り扱わずに処理しました。

2016年10月21日、漏油箇所補修のため改めて現場調査を行った際、漏油箇所はPCBが含まれる別の部位からのものであることが判明しました。

拭き取った絶縁油の総量は約300cc、含有されるPCBの総量は約0.5mgと推定されます。（絶縁油のPCB濃度は、1.5ppm。参考：1ppm=1mg/kg）

PCB廃棄物として取り扱わずに処理してしまったウエス類中のPCB総量は、極めて微量であることから、周辺環境への影響は無いものと考えております。

地域の皆さまをはじめ関係者の方々にご心配、ご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
東京電力エネルギーパートナー株式会社
カスタマーセンター東京第一
連絡先 0120-995-002